

推進計画に基づいた施策の進捗状況



兵庫県

推進計画の概要

1. 計画地域

西播磨西部地域

2. 計画期間

平成24年から概ね10年

3. 基本目標

浸水被害による人的被害の回避又は軽減並びに県民生活及び社会経済活動への深刻なダメージを回避するため、下記の対策を組み合わせさせた「総合治水」を推進する。

ながす：河川下水道対策

ためる：雨水を一時的に貯留・地下に浸透させる等の流域対策

そなえる：浸水した場合の被害を軽減する減災対策



1. 推進計画の概要

推進計画の概要

ながす：河川下水道対策

河川対策

◆県は、千種川について、平成21年台風第9号災害等からの復旧を目指して実施している河川改修の早期完成を図るとともに、河川整備計画に基づき堆積土砂撤去など適切に維持管理を行います。

◆県は、加里屋川、大谷川、大津川について、それぞれの河川整備計画に基づき、河川改修を推進するとともに、適切に維持管理を行います。

◆県は、その他の河川（豊の尾川、宇谷川、佐方川）については、一定の整備水準が確保されていることから、適切に維持管理を行います。

◆市町は、それぞれが管理する準用河川や普通河川等について、適切に維持管理を行います。

下水道対策

◆市町は、それぞれの下水道計画に基づき、計画に定めた規模の降雨に対して浸水を生じさせないための整備及び維持を行います。

◆近年多発する集中豪雨にも対応するため、市町は、雨水排水施設等の整備に要する期間及び効果を勘案し、雨水貯留施設等を効果的に組み合わせるなどの方策にも取り組みます。

推進計画の概要

ためる：流域対策

- ◆森林・水田・地域に備わっている雨水貯留浸透機能の維持
- ◆学校・公園の活用やため池、水田の貯留機能の強化などによる雨水貯留浸透機能の回復強化
- ◆豪雨時の森林からの異常な土砂流出による河道埋塞を防止するため、山の管理、土砂の管理の徹底



水田を利用した水田貯留



グラウンドを利用した雨水貯留



下層植生の回復した間伐実施林

5

推進計画の概要

モデル地区での取り組み

◆以下の3地区をモデル地区とし、真中として施策を実施します。



モデル施策の取り組み

◆水田の排水利に課題を抽出することで、水田に一時的な洪水調整機能を果たせる「田んぼダム」をモデル施策として位置づけ、西播磨地区全域で施策を推進することで、総合治水対策のより一層の効果を発揮させることに、県下の他の地域への施策の普及・展開を図っていきます。

水田貯留(田んぼダム)

- 事業の推進**
 - ・田んぼダムの効果を検証する検証実験(県)
 - ・灌漑の配布による田んぼダムの取組支援(県、市町)
 - ・灌漑の設置による田んぼダムの取組(所有者)
- 普及・啓発**
 - ・活動看板の設置、取組を広げる活動周子の作成(県)
 - ・灌漑の使用状況の記録、大雨前の水管理の徹底等を図る(県)



田んぼダムの取組実験(赤穂市長尾地区)

2

7

推進計画の概要

そなえる：減災対策

- ◆浸水想定区域図及びハザードマップ等の周知徹底を図ります。
- ◆雨量・水位データや河川ライブカメラ等による河川の状態に関する情報提供を行います。
- ◆既存の水防に係る組織、団体等の活動内容や既存防災施設等を活かして、水害が発生した場合でも被害を軽減化する対策を進めます。
- ◆建物の耐水機能や集落の浸水被害の防止対策を進めます。
- ◆浸水被害から早期に生活再建できる対策に取り組みます。



フェニックス経済 (パンフレット)



OGハザードマップ



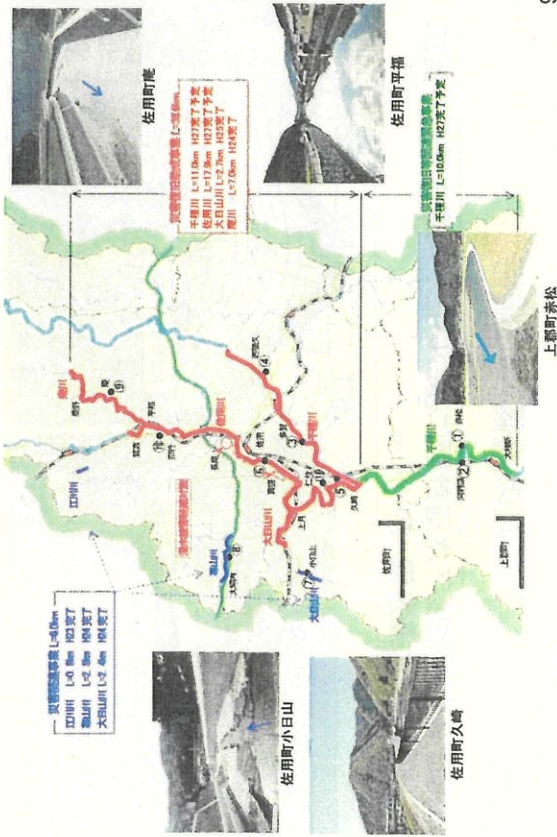
実績浸水被害示板(佐用町)

6

2.推進計画に基づいた 施策の進捗状況

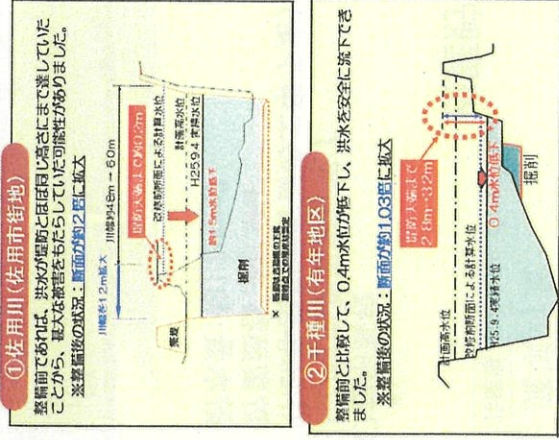
8

千種川水系緊急河道対策位置図

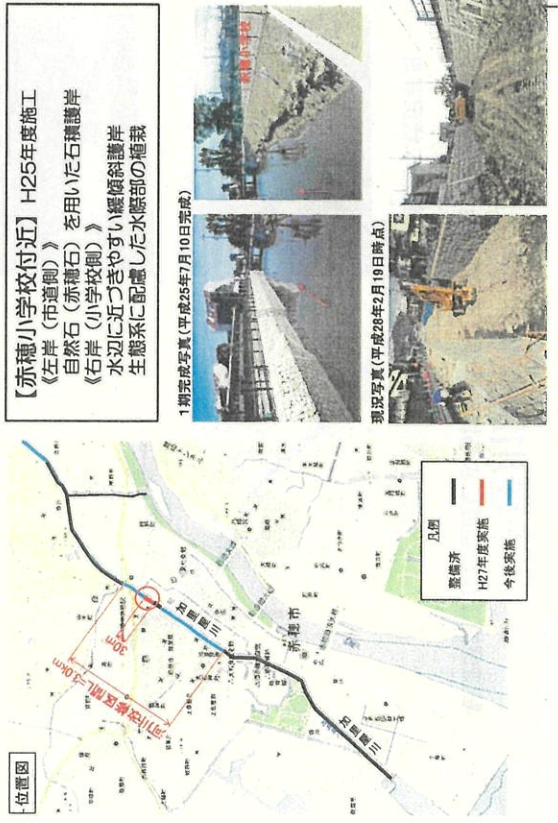


千種川水系緊急河道対策等の河川改修

H27年度完了予定。



加里屋川河川改修



河川管理施設の主な長寿命化対策(H27年度)

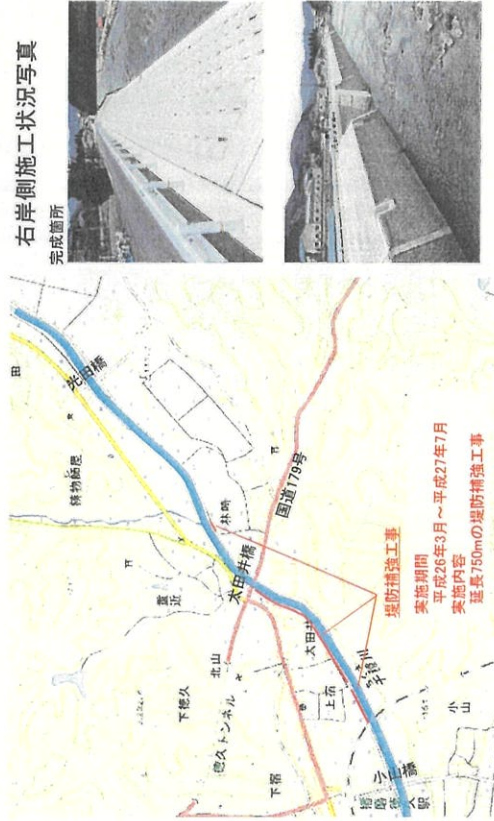


河川下水道対策

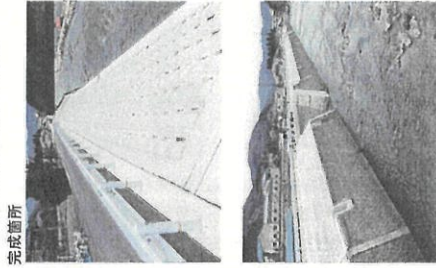
兵庫県

千種川堤防補強

表法保護工及び巻堤による堤防補強を整備中。H30年度完了予定



右岸側施工状況写真



13

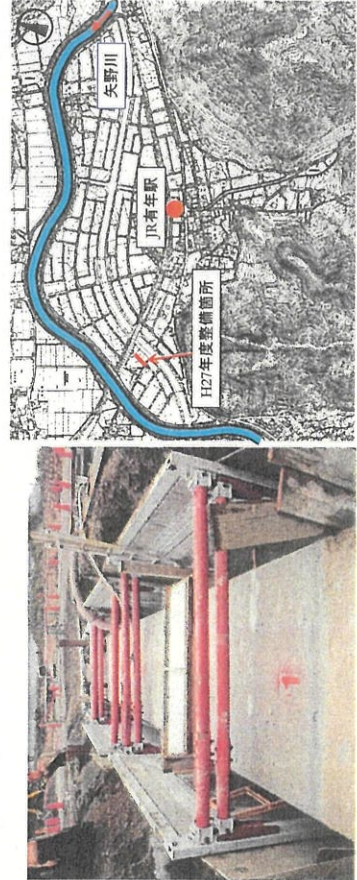
河川下水道対策

赤穂市

下水道の整備及び維持

赤穂市有年原地区下水道計画に基づいた下水道の整備を実施

H27年度：雨水渠整備 L=600m



施工状況

位置図(赤穂市有年原地区)

4

15

河川下水道対策

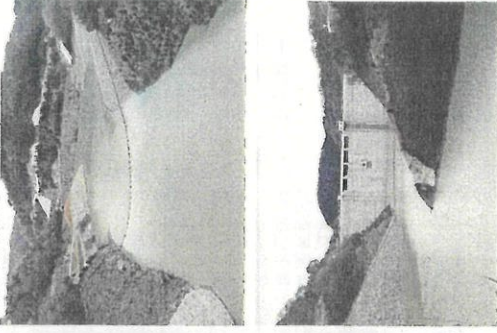
兵庫県

金出地ダム整備の推進

平成27年3月11日コンクリート打設完了
平成28年1月30日試験湛水開始



湛水状況(2月17日(水)撮影)



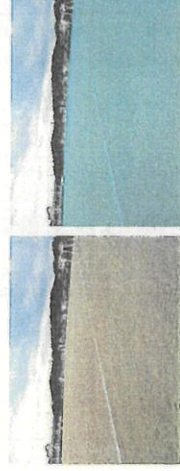
14

流域対策

兵庫県

校庭貯留の整備

○佐用高校
H27年度調査設計完了
(H28年度校庭貯留の工事予定)
貯留面積：約1.9ha
貯水量：約1,200m³



佐用高校

校庭貯留イメージ



※GoogleMapを使用
https://www.google.co.jp/maps/@35.007244,134.351357,1502m/data=!3m1!1e3

16

流域対策

兵庫県・各市町

田んぼダムの取組を推進

H27年度実績

赤穂市周世地区など13地区において合182haの田んぼダムを実施。

市町名	せき板配布実績(面積:ha)				
	H25	H26	H27	合計	合計
相生市	0	10	10	20	20
赤穂市	10	57	101	168	168
上郡町	0	34	39	73	73
佐用町	2	46	32	80	80
合計	12	147	182	341	341

H28.2月2日(火) 神戸新聞より抜粋



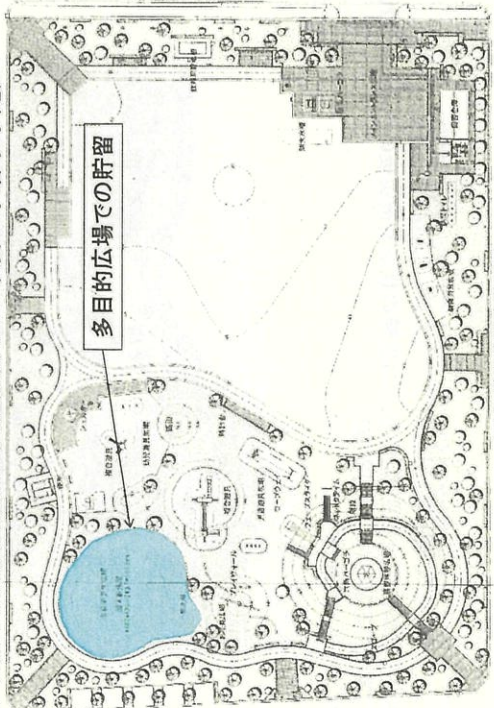
赤穂市

流域対策

兵庫県・各市町

防災公園における雨水貯留機能の確保

野中・砂子地区土地区画整備事業における防災公園の雨水貯留施設の整備
H27年度: 雨水貯留施設の実施設設計(H28年度工事着手予定)



流域対策

たつの市・赤穂市

各戸貯留の支援

雨水貯留タンク設置にかかる助成制度を導入している



たつの市

産経新聞 H26.8.30

雨水タンク設置に助成

赤穂市・たつの市の雨水貯留に助成
赤穂市は昨秋から、赤穂市管内の各戸に雨水貯留タンクを設置する事業を推進している。この事業は、赤穂市が中心となり、たつの市も協力して実施している。雨水貯留タンクは、大雨時の洪水防止や、夏場の節水に効果的である。赤穂市は、この事業を推進するために、設置費用の一部を助成している。たつの市も、この事業に参加している。両市は、防災対策の一環として、雨水貯留タンクの設置を推進している。赤穂市は、この事業を推進するために、設置費用の一部を助成している。たつの市も、この事業に参加している。両市は、防災対策の一環として、雨水貯留タンクの設置を推進している。

市町名	実施年	助成基數				備考
		H25	H26	H27	合計	
たつの市	H25.8.19	5	11	16	32	全市域で実施中
赤穂市	H26.8.1~	10	20	30	60	全市域で実施中
合計		15	31	46	92	

流域対策

兵庫県・各市町

流域対策

兵庫県

災害に強い森づくりへの取り組み

防災面での機能を高めるため、災害に強い森づくり: 第2期対策(平成23~27年度)として、下記の取組を推進する。

- ①緊急防災林整備(流木・土石流災害が発生する恐れのある流域の森林機能強化)
- ②里山防災林整備(集落等裏山森林の防災機能強化)
- ③針葉樹林と広葉樹林の混交林整備(高齢人工林の機能強化)
- ④野生動物育成型林整備(人と野生動物が共生できる森林育成)
- ⑤住民参画型森林整備(地域住民の自発的活動支援)



森林の間伐
(佐用町船越地区)



簡易土留工
(佐用町福沢地区)



かご枠設置
(赤粟市千種町岩野段)

流域対策

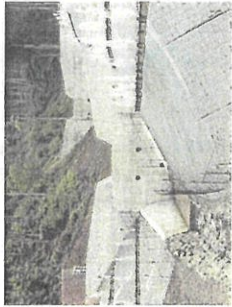
兵庫県

治山ダムや砂防えん堤を重点的に整備

「第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画(H26～30)」を定め総合治水対策と併行して、谷筋ごとに治山ダムや砂防えん堤を重点的に整備。

進捗状況

- ①人家等保全対策
【治山】
H26:11箇所を整備
H27:13箇所を整備(見込)
【砂防・急傾】
H27までに6箇所着手(2箇所完了)
- ②流水・土砂流出防止対策
【治山】
H26:4箇所を整備
H27:2箇所を整備(見込)
【砂防】
H27までに6箇所着手(5箇所完了)
- ③災害事業提議者施設対策
【砂防・急傾】
H27までに14箇所着手(4箇所完了)
- ④台風9号被災流域域対策
【砂防】
H27までに:1箇所完了



治山ダム(相生市矢野町小河)



砂防えん堤(佐用町佐用)

21

減災対策

佐用町

久崎防災ツーリズムの実施

佐用町久崎商店会が主体となり、H21災時の状況や被災後の取り組みを訪れる人に案内する制度(H22より実施)
平成27年度:4件実施



久崎防災ツーリズム実施状況

23

流域対策

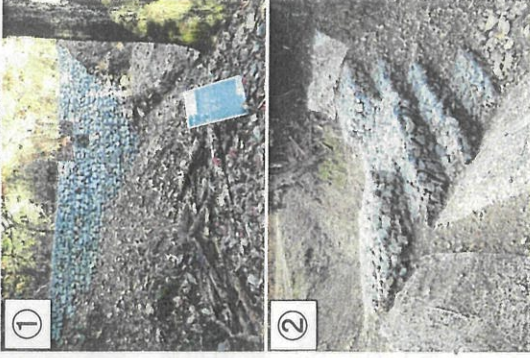
佐用町

荒廃溪流の整備

荒廃溪流の整備工事を実施
H27年度8箇所



佐用町施工荒廃溪流の整備例



22

減災対策

兵庫県

CGハザードマップのスマホ版の運用開始

CGハザードマップの認知度向上のため、H27.6月よりスマートフォン向けモバイルサイトの運用を開始。



H27.6月30日(火)産経



兵庫県CGハザードマップ
PCサイト



スマートフォン・
モバイルサイト
QRコード

パンフレット(表面)

パンフレット(裏面)

減災対策

兵庫県
各市町

千種川流域河川情報システム「水守」の周知

「水守」とは

インターネット・携帯電話で河川の水位情報や、河川のライブ画像を簡単に確認できるシステム。
川の防災情報(雨量・水位)へもリンクしているため、防災関連情報を一度に確認することができる。
H27年度広報誌掲載:兵庫県・相生市・たつの市・赤穂市

河川監視カメラのライブ画像配信中

河川のライブ画像を近隣の水位グラフとあわせてインターネットで配信しています。
河川の防災情報(雨量、水位など)にもリンクしているため、防災関連情報も簡単に見ることができます。
【URL】<http://www1.winknet.ne.jp/~kasen01/pc.html>
問い合わせ先 光都土木事務所 管理課
☎ 58・2235 FAX 58・2321

高雄橋	6.16m
千種川	6.16m
水守	6.16m

カメラのライブ映像(千種川)

千種川 水守 検索

〒672-0152 2015年6月

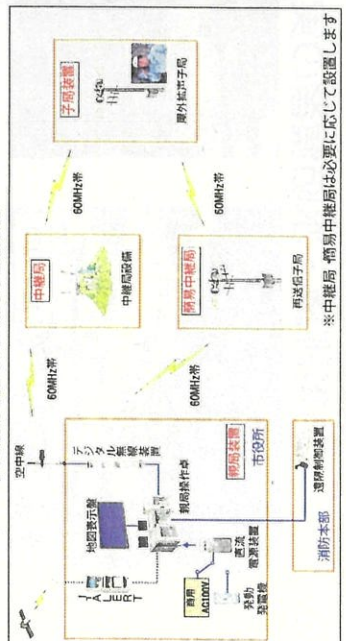
赤穂市広報誌

減災対策

相生市・赤穂市

防災行政無線の整備

防災行政無線の整備を実施
赤穂市: H27年度 子局装置の整備(約70箇所)
(H28年6月より防災行政無線運用開始)
相生市: H27年度 親局及び中継局のアンテナ設置
(H29年度防災行政無線運用開始)



防災行政無線イメージ図

赤穂市施工子局装置

減災対策

兵庫県・各市町

ひょうご防災ネットへの加入の促進

もしもに備えて **ひょうご防災ネット** にご登録ください!

防災行政無線の活用が広がることで、防災行政無線の活用がさらに進むことが期待されています。

防災行政無線の活用

防災行政無線の活用が広がることで、防災行政無線の活用がさらに進むことが期待されています。

ひょうご防災ネット (任意参加)

防災行政無線の活用が広がることで、防災行政無線の活用がさらに進むことが期待されています。

兵庫県防災行政無線・赤穂市・相生市・たつの市・赤穂市・相生市・たつの市・赤穂市・相生市・たつの市・赤穂市

パンフレット(表面)

減災対策

佐用町

防災研修の実施

佐用町主催防災研修
「防災心理学入門～教訓をつなぎ、災害に立ち向かうための自助・共助のあり方」
講師:兵庫県立大学 准教授 木村玲欧氏
参加者:304人



パンフレット(裏面)

防災訓練・水防演習の実施



たつの市



佐用町



上郡町



赤穂市

防災拠点施設の耐水化対策

電気設備等の高所化

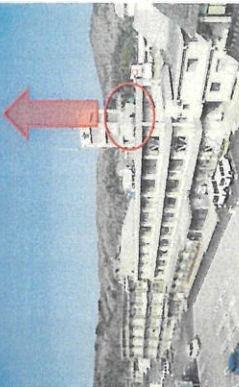


赤穂すこやかセンターや佐用町役場では、建物の1階部分が浸水しても機能するよう、電気・空調設備などを2階以上の場所へ設置している

電気設備等の高所化を実施



赤穂すこやかセンターの建設工事(赤穂市)



佐用町役場(佐用町)

モデル地区

相生市千尋地区

○洪水被害の概要

・H24年7月7日の集中豪雨により浸水被害が発生
(時間最大雨量: 50mm/hr)
(24時間雨量: 132mm)

○浸水被害の発生の原因

- ・常時は河川ゲートから排水(自然流下)
- ・高潮時は河川ゲートを閉じポンプで強制排水
- ・H24年7月の集中豪雨は、ポンプの排水能力を上回ったため浸水が発生



○ ポンプ場
□ 河川ゲート
■ 浸水箇所
■ 通常時排水ルート
■ 高潮時排水ルート

※Googleマップ使用
<https://www.google.co.jp/maps/@34.7975285,134.4556855,14.9m/data=!3m1!1e3>

3.モデル地区 (相生市千尋地区の取組紹介)

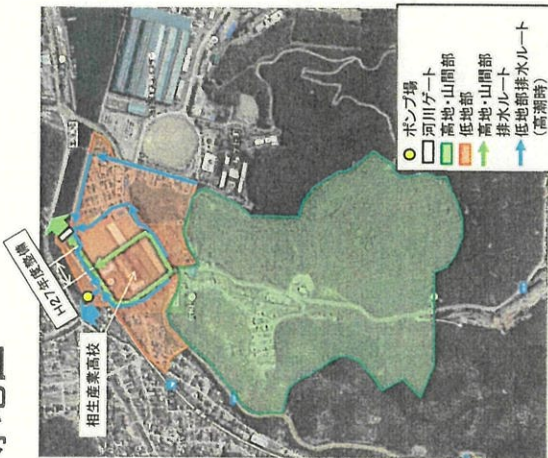
相生市千尋地区

○内水対策

事業主体:相生市
 事業計画:設計降雨強度45mm/h
 (年超過確率1/7)
 事業内容:雨水幹線の整備
 ①雨水排水ルートの変更
 高地・山間部:直接佐方川へ排水
 低地部:常時は河川ゲートへ自然流下
 高潮時にはポンプで排水
 ②ルート変更に伴う雨水管の整備
 H27年度:ボックスカルバートの設置(L=70m)



施工状況



- ポンプ場
- 河川ゲート
- 高地・山間部
- 低地部
- 草地・山間部
- 排水ルート
- 低地部排水ルート (高潮時)

※GoogleMap 使用
<https://www.google.co.jp/maps/@34.7975285,134.4556855,145m/data=!3m1!1e3>

相生市千尋地区

【相生産業高校での校庭貯留】

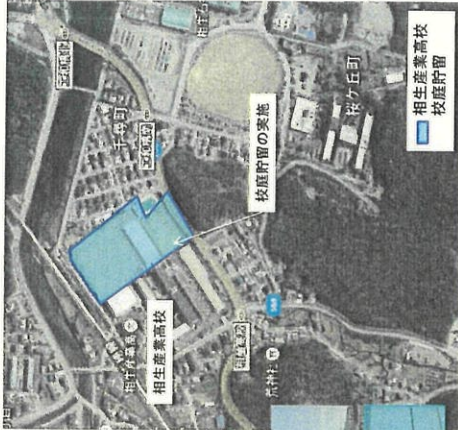
事業主体:兵庫県
 事業年度:H27年度 調査・設計
 H28年度 工事着手予定
 貯留面積:約1.9ha
 計画貯留量:約1,300m³



相生産業高校



校庭貯留イメージ

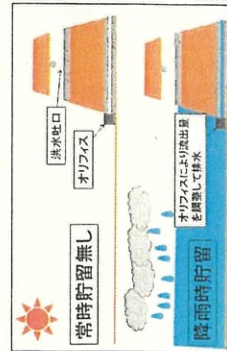


※GoogleMap 使用
<https://www.google.co.jp/maps/@34.7975285,134.4556855,145m/data=!3m1!1e3>

相生市千尋地区

【新池を利用した雨水貯留施設の整備】

事業主体:相生市
 事業年度:H26年度 調査・設計
 H27年度 工事着手
 H28年度 工事完了予定
 計画貯留量:約3,000m³



新池を利用した雨水貯留イメージ



新池(工事着手前)

雨水貯留施設整備の実施

新池

新池(施工状況)

※GoogleMap 使用
<https://www.google.co.jp/maps/@34.7975285,134.4556855,145m/data=!3m1!1e3>

